



～町へ人へきれいな花を～ 育苗センター 花の駅通信

冬の間のガーデニング、楽しみませんか

秋も深まり「花のまち」から花が消えました。これから長い長い冬が始まりますね。

北海道のガーデニングは1年の約半分がオフシーズン、東神楽もしばらくの間は『花のまち』を感じることができませんでした。しかし、今年からは違います。『花の駅』の冬季間営業が本格始動します。

外は凍れる雪の季節となりますが、『花の駅』ではいろいろな花を咲かせています。冬の間も暖かい室内で楽しめる花などの販売、さまざまな体験会や講習会も開催予定です。また、来春のガーデニングシーズンに向けた準備をお手伝いする企画なども計画中です。詳しい情報はフェイスブックページ等でお知らせの予定です。お楽しみに。

冬季間の育苗センター

町中には花が無い冬の間、育苗センターでは何が行われているのでしょうか？

『花のまち 東神楽』の町中が花で彩られ始めるのは例年4月中下旬頃ですが、その準備は数ヶ月も前に始まっています。春の定番パンジー・ビオラは前年8月から、その他の花も前年11月頃より順次種を蒔き育てていきます。外は真っ白な雪に覆われている季節でも、育苗センターのハウスの中には小さな花苗が育っているのです。ハウス6棟のパンジー・ビオラ・宿根草各種は雪の下で、冬の間暖められたハウス2棟にはその他の花がギュウギュウ詰めで栽培され春を待っています。

そんな花苗の一部は、町民還元販売で町内の各家庭を彩ったり、直売所『花の駅』を通し近隣市町の方々にもご利用いただいたりしています。『花のまち 東神楽』の花は東神楽自身を彩るのみならず、その周辺地域も彩り始めています。

地場産の花苗を花壇に使用したり、学校や公民館などの活動で花苗を育てたりする例は多々ありますが、町中の花をまるごと町自身が育てている例は少ない模様です。これは私たちの『花のまち 東神楽』の大きな特徴の一つではないでしょうか。



＊育苗センター『花の駅』11月の営業日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※網掛けされている日はお休みです。

＊育苗センターフェイスブック



＊営業時間

午前10時～午後4時(休店など変更の場合があります)
東神楽町南2条東2丁目(中央保育園裏)

■問い合わせ 育苗センター 花の駅(☎83-3356)